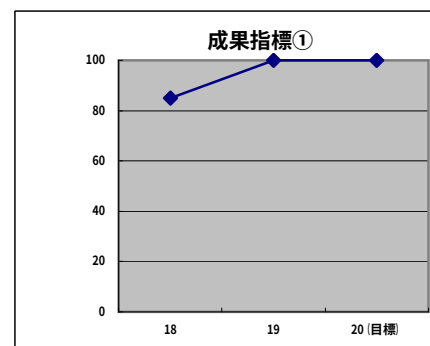
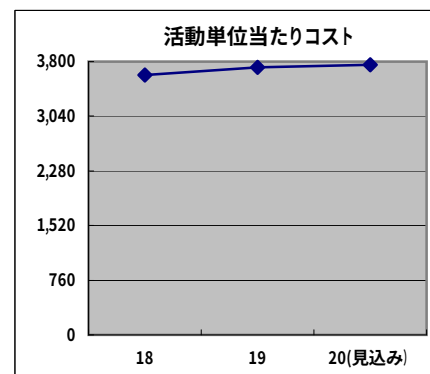


事務事業名		学校図書館情報化活性化推進事業		予算科目	会計	1	一般会計
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	3	次代を担う子どもを育むまち		款	10	教育費
	施策(節)	2	学校教育		項	2	小学校費
	施策の方向	(2)	教育環境の整備・充実		目	2	教育振興費
関連する計画等				作成部署	教育委員会事務局学校教育室学校教育課		
対象(誰を・何を)				連絡先	072 - 958 - 1111 内線 4150		
事業の目的				市立幼稚園、小・中学校の園児・児童・生徒・教職員			
意図(どういう状態にしたいのか)				学校図書館が読書活動、調べ学習、情報収集の場として活性化し、学力向上に資する。			
事業の内容				各校の学習活動において、必要となる図書を効率的に供給し、児童・生徒の学習活動や読書活動、調べ学習等で図書館利用を推進するため、学校間相互及び公共図書館との検索システムを構築し、学校図書館司書を配置することで、より適切な学校図書館の活用を促進する。また、学校間や学校と公共図書館との間の書籍配送者による物流システムを構築し、迅速な図書の配送を行うものである。物流システム等は、他市でもあまり例のない、全国的に見てもあまり例のない取組である。(学校図書館司書配置数 15人)			
根拠法令等				学校図書館法、子どもの読書活動の推進に関する法律、文字活字文化振興法			
事業開始時期				☐ 昭和 ☒ 平成 7 年 月開始 ☐ 明確にはわからない 終了年度 平成 年度			
事業開始時からの状況変化				インターネットの普及により、調べ学習の素材がコンピュータ主体と変遷してきたが、活字離れが進む中、読書活動や児童生徒の思考活動の必要性がますます増大している。			
市民や議会の要望				蔵書数の充実や開館時間の延長等が求められている。学校司書の全校配置			
実施手法				☒ 直営 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()			
委託先				☐ 外郭団体委託 名称 ☐ 民間委託 委託内容			

区 分		18年度	19年度	20年度
		(実績)	(実績)	(見込み)
事業費【1】 (千円)		982	1,070	1,244
人件費【2】 (千円)		37,614	39,024	39,024
職員数	正規職員	0.36 人	0.36 人	0.36 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	14.00 人	15.00 人	15.00 人
	臨時職員	0.55 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費 (【1】 + 【2】) 【A】 (千円)		38,596	40,094	40,268
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他 (手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	38,596	40,094	40,268
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
① 児童・生徒数	人	10,678	10,778	10,730
② 公共図書館との連携図書冊数	冊	11,858	13,563	14,919
③ 学校司書延勤務日数(推計)	日	3,024	3,024	3,240
活動単位当たりコスト (【A】 / 【B】 ①)		3,615 円	3,720 円	3,753 円
市民1人当たりコスト (【A】 / 人口)		321 円	334 円	336 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名		指標設定の考え方		平成18年度	平成19年度	平成20年度
	①	読書活動実施率(%)	読書活動を実施していると回答した学校の割合	目標	100	100	達成率(%)
		(式) 実施校÷20校×100		実績	85	100	100.0%
	②	公共図書館と連携している学校数(校)	公共図書館と連携していると回答した学校数	目標	20	20	達成率(%)
		(式)		実績	20	20	100.0%

